

学校経営計画

(1) 学校教育目標

【基本目標】

一人一人の個性や能力を尊重し、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな創造性に富んだ児童を育成する

【具体目標】

- ◎ よく考え学ぶ子 (知育) … 共学
- ◎ 思いやりのある子 (徳育) … 共遊
- ◎ 元気でよく働く子 (体育) … 共働

(2) 学校経営の基本方針

- ① 心が通い合う、明るく生き生きとした豊かな人間関係を育む環境づくりに努める。
- ② 恵まれた豊かな自然環境を生かしながら、教職員が主体的に参画する学校経営に努める。
- ③ 教職員としての使命感や情熱をもち、常に教師力の向上を目指し、互いに高めあいながら充実した教育活動の推進に努める。
- ④ 児童一人一人が充実感と存在感を十分味わえる学年・学級経営に努める。
- ⑤ 教職員の危機意識を高めるとともに、自他の安全や人権を尊重する児童の育成に努める。
- ⑥ 学力の向上を目指すとともに、自分の想いを伝え合える児童の育成に努める。
- ⑦ 学校・家庭・地域社会との連携密にし、地域に根ざした開かれた学校づくりに努める。
- ⑧ 「いきいき栃木っ子3あい運動」を基盤に、心豊かな児童の育成及び国際化や情報化など社会の変化に対応できる能力の育成に努める。
- ⑨ 特別支援教育の充実を図るとともに、小中一貫・連携教育の積極的な推進に努める。
- ⑩ 地域の教育力を生かした学校づくりに努める。(地域コーディネーターの設置と積極的な活用)

(3) 地域及び保護者の特性

- ① 日光市南部に位置し、学区の北側に大谷川が流れており、水田・畑・山林が多く見られる。
- ② 学区内には国道119、県道大沢・大桑、県道今市・氏家線が走り、交通量が多い。
- ③ 学校の周囲では宅地開発が進み、新しい団地などが建設され、市内外からの転入者が多い時期もあり児童数も多かったが、現在は減少傾向にある。
- ④ 大室小学区が広いことや転入者等の関係で、古くからの住民との意識の差や保護者間のまとまりの希薄といった課題もみられる。
- ④ 保護者の職業はサラリーマンが多く、専業農家はほとんどなく兼業農家である。
- ⑤ 地域住民には、「おらが学校」という意識が強く存在し、学校に対しては大変協力的であり、交流活動や除草作業などにもよく協力してくれる。

(4) 児童の実態

- ① 明るく素直で思いやりがあり、異学年集団でも協力して活動することができる。
- ② 何事も真剣に取り組み、よく働く児童が多いがあいさつには個人差が大きい。
- ③ 学力テストの結果をみると、国語では「読む能力」「書く能力」に、また、算数では「数学的な考え方」にやや弱い所がみられる。
- ④ 基礎学力は高いとは言えないが、T・Tや少人数指導等の指導法の工夫改善で徐々に上向いてきている。
- ⑤ 恵まれた自然環境の中で社会と関わる豊かな心が育まれ、自然や動植物愛護に対する意識が高い。
- ⑥ 日々の生活が多くの人々のおかげで成り立っていることに感謝し、それにどう答えていけばよいのかを考えたり、創意工夫を凝らしたりするのが苦手である。

(5) 保護者の願い

- ① 基本的な生活習慣をしっかりと身に付け、善悪の判断が正しくできるような人間形成の基盤を固めてほしい。
- ② 問題を解決する力を身に付け、環境や福祉にも目を向け、自信をもって生きていく子に育ててほしい。

(6) 本年度の努力点・具体策

<p>◎ よく考え学ぶ子 共学</p>	<p>1 学力向上を目指した指導の充実 ○基礎・基本を押さえた学習指導の充実 ・学ぶ楽しさを味わえる、分かる授業の推進 ・T・Tによる指導や習熟度別学習の充実 ・学業指導の推進と充実（「学びの誓い」の指導） ・家庭学習の充実</p> <p>2 表現力を高めるための指導の充実 ○自分を表現したり、伝え合ったりする場の設定 ・「学び合い」を取り入れた授業の展開と充実 ・人の話をよく聞き、自分の考えをまとめて発表する機会の重視 ・読書の奨励と読書指導の充実</p> <p>3 問題解決的学習や体験的な学習の充実 ○主体的に学習に取り組む態度の育成と情報機器及び資料活用能力の育成 ・課題解決的な学習とその指導法の工夫（学習過程を明確にした展開と問題把握） ・問題解決能力の育成（解決の方法とその結果をまとめて伝達するといった一連の流れの中で） ・情報収集のために、インターネットや参考図書を有効に活用する能力の育成 ・効果的な体験学習にするため、事前・事中・事後指導の充実</p> <p>4 英語の基本的なコミュニケーション能力の育成 ○英語を楽しみ、積極的に会話する児童の育成 ・実態や発達段階に即した活動計画の作成と効果的な実践 ・意欲的に楽しく活動できる授業の工夫 ・担任の英語力の向上</p>
<p>◎ 思いやりのある子 共遊</p>	<p>1 個が生かされる集団づくりの推進 ○集団の中で個が生きる活動の重視 ・いきいきタイムの有効活用 ・道徳の授業の充実（資料の選択及び指導法の工夫、心のノートの活用） ・特別活動における話し合い活動の充実 ・遠足や宿泊学習及び修学旅行等の学校行事を通じた意図的な指導</p> <p>2 基本的生活習慣を基盤とした児童指導の充実 ○きまりや約束を守る指導の充実 ・学習のきまりや生活のきまりの指導の徹底 ・校外学習や学校行事の際の指導の徹底 ・登下校時の班行動の安全指導の徹底</p> <p>3 豊かな心を育む教育の充実 ○心を耕す活動の充実 ・あいさつ運動の推進（「あいさつ週間」「あいさつの日」の設定） ・人権感覚の醸成と人権意識の高揚をめざす指導の充実（全ての教育活動を通じた人権教育の充実） ・読み聞かせを生かす</p> <p>4 協力・協調の心を育てる活動の充実 ○進んで協力する態度を育てる指導の充実 ・学校生活の中の様々な活動を通しての意図的な指導（登校班、清掃活動、給食、児童会活動、委員会活動、特別活動、学校行事など） ・「共遊の時間」の有効活用（縦割り共遊「みどりっ子共遊」の実施） ・家族の一員としての役割を担えるような指導の充実（仕事や手伝いなど）</p>
<p>◎ 元気でよく働く子 共働</p>	<p>1 生命の尊重と安全指導の充実 ○身の回りの安全を意識して生活できるようにするための指導の工夫 ・交通安全指導の充実（交通安全教室、日常の指導、集団登下校の指導） ・学校のきまりを守って生活できる児童の育成 ・家庭における生活習慣の改善と向上（家庭訪問及び教育相談等の活用）</p> <p>2 体力を高めるための指導と環境の充実 ○楽しく意欲的に運動する機会と場の設定 ・楽しさを味わう体育の授業の工夫 ・いきいきタイム、のびのびタイムの有効活用 ・外遊びの奨励と遊具の充実</p> <p>3 健康維持増進のための指導の充実 ○児童のニーズにあった指導・支援 ・食育の充実 ・保健指導の充実 ・個々の児童理解と配慮を要する児童への指導・支援</p> <p>4 勤労体験活動の推進と充実 ○児童一人一人が意欲的に取り組む活動の充実 ・みどりっ子活動の充実（農園活動、花壇活動） ・清掃指導の充実 ・積極的に行動する児童の育成（係活動、委員会活動、行事等） ・校外学習時における「地域貢献」の奨励</p>